

# 総合的な学習の時間の実践

函館市

総合的な学習  
4年

教科での学びを発展させて

## ゴミとリサイクル

<http://www.fan.hi-ho.ne.jp/douseiren/>

この指導案は、上記のHPよりダウンロードすることができます

### 単元の概要 と 単元構成

社会科で学んだ「ゴミはどこへ」の学習を深めるために、地域環境へと視点を広げます。本校のある湯の川地区は、函館の有名な温泉地であり、美しい景観の維持が必要です。そこで、子どもたちに道路を歩かせ、本気でゴミ問題に取り組んでいきたいようになるように働きかけました。この活動から、道路へのゴミのポイ捨てなどが多いことを実感し、「ゴミの問題」や「リサイクル」について、一人一人何ができるのかを真剣に考えていったのです。

### 学習活動の流れ（39時間）

社会科や道徳の学習と関連付けることで問題意識を高めました。

#### 湯の川クリーン作戦（14）

- ・街のごみ拾いをしよう
- ・拾ったごみを詳しく調べよう
- ・ごみを減らすために「調べたいこと・やってみたいこと」を決めよう

分析やまとめの作業では、算数で身に付けた知識や技能が生かされるようにします。

#### 自分たちができることを考えよう（23）

- ・自分の課題を調べよう
- ・やってみよう
- ・自分たちにできることをまとめよう
- ・ゴミ問題解決のアイデアを交流し合おう
- ・自分たちができることはなんだろう

街頭アンケートや給食の残量調べ、町の人への啓発活動など、人とかかわりを大切にしました。

#### ふりかえろう（2）

- ・学習をふりかえて、これからの自分の生活を考えよう

温泉地として有名な、函館市湯川地区での実践です。美しい景観の維持が望まれています。ポイ捨ての問題があります。身近なところから問題をとらえさせていきました。



校舎外清掃

## 教材・活動の Point!



### 1. 体験活動で問題意識を高め、課題を明確にする

校舎外清掃、町内会のボランティア清掃、ゴミの出前講座、近隣のスーパーや商店、ホテル等のゴミ調査へと体験活動を繰り返す中で、一人一人の問題意識が高まり、解決すべき課題が明らかになっていきます。

### 2. 人とのかかわりによって学習が広がり、深まる

単にゴミを拾ったり、調べたりするだけでなく、アンケート調査や啓発活動などを行いました。様々な人とのかかわりの中で、課題を見つめ直すことができます。一層学習が広がったり深まったりするのです。



### 3. 他教科等と関連を図ることによって学びが高まる

社会や算数、道徳や特活などと関連的に指導を進めていきました。他教科等の学習内容と、実際の活動場面とを結びつけると、効果的に指導することができます。学習内容が結びつくことによって、子どもたちの学びに連続性が生まれ、確かな力を育てることができるのです。

